令和7年度 【給付型奨学金（返還が不要）】 募集一覧

学生支援課　奨学支援係

☆　各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。
希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。
直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 ＞1.令和7年度 奨学金募集一覧＞1.令和7年度現在募集中の給付奨学金（返還が不要なもの）のご案内」から必要書類をダウンロードしてください。
※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。
※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

令和8年2月25日

	No	奨学団体名	募集内容等			給付貸与	海外留学奨学金	併給	留学生申請可否	申請期限	備　考
			応募対象	応募人員	奨学金月額						
終了	73	社会福祉法人　さぽうと21 （2026年度生活支援プログラム）	学部・修士・博士 難民とその子、中国帰国者、日系定住者およびその子 原則として「定住」「永住」の在留資格をもつ者	20名程度	30,000円 ※期間は1年間	給付		△	×	直接応募 （2026.1.31）	・留学生は対象とならない ・さぽうと21の他プログラムとの併給は不可
終了	72	（公財）渡邉財団 （渡邉利三国際奨学金）	修士・博士 40歳以下の日本人学生で海外の大学や研究機関に 留学が概ね決定している留学予定者	10名程度	200,000円 ※期間は最大10か月	給付	○	○	×	直接応募 （2026.2.20）	・留学開始が2026年4月～2027年3月で期間6ヶ月以上 ・行事への参加、報告書の提出等あり。
終了	71	（公財）岩谷直治記念財団 （2026年度日本人大学院生奨学助成）	修士・博士（年齢制限あり） 2026年4月1日時点で、修士は満30歳未満、博士は満35歳未満の者 日本に在住し、大学院に在籍、または入学決定者。	5～10名程度	150,000円 ※期間は最長2年間	給付		△	×	直接応募 （2025.12.20）	・大学からの月額10万円未満の奨学金のみ併給可。 ・受給中は、例会等に参加すること。 ・奨学期間中に日本を離れる予定のない者。
終了	70	（一財）生涯学習開発財団 （2025年度博士号取得支援事業）	博士（2025年12月31日現在 満50歳以上） 博士号取得予定の者	定めなし	一時金 50万円 ※2026年3月予定	給付		○	○	直接応募 （2025.12.5）	・当財団webサイト等に氏名・論文要旨などの公開を了承する者 ・授与式の出席を了承する者（2026年3月開催予定）
終了	69	（一財）荒井芳男記念財団 （2026年度奨学生募集）	学部1～4年　※2026年4月1日において 2025年4月1日現在で23歳以下である者。 機械・化学・電気系の学科に在籍している者。	35名程度	年額20万円 ※年額で期間は1年間	給付		○	×	直接応募 （2025.12.19）	・最短修業年限で卒業見込みであること ・報告書の提出等あり
終了	68	（一財）TCS奨学会 （2026年度奨学生募集）	学部2年生以上・修士　※2026年度において 2025年度に在籍しており、進学、進級見込みである者。	30名程度	50,000円 ※期間は1年間	給付		○	×	直接応募 （2025.11.28）	・直近の学業成績GPAが3．3以上の者 ・最短修業年限で卒業見込みであること ・財団の行事（懇親会等）へ参加すること
終了	67	（公財）ユニオンツール育英奨学会 （令和8年度予約奨学生募集）	学部4年生・修士2年生 令和8年4月進学予定者	若干名	60,000円（学　部） 70,000円（大学院） ※期間は1年間	給付		○	×	2025.11.10	・入学を条件での採用となります。 ・扶養義務者の総所得金額が600万円程度以下あること
終了	66	（公財）本庄国際奨学財団 （2026年度奨学生募集）	修士・博士（年齢制限あり） 2026年4月に大学院に在籍、または入学する者 大学院修了後は母国に貢献する将来計画を持つ者	若干名	23万円を1～2年間 21万円を3年間 18万円を4～5年間	給付		×	×	直接応募 （2025.10.31）	・日本学術振興会特別研究員等以外の併給は不可。 ・受給中は、面談・行事等に参加すること。 ・在籍期間が残り1年未満の者は応募不可。
終了	65	（一財）田中孝典記念教育財団 （田中孝典記念奨学金）	学部3年生 25歳以下の者（応募締切時点）	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2025.10.31）	・12月下旬に年額を一括給付 ・GPAが3.00以上の者。
終了	64	（一財）KUROKI FOUNDATION （黒木育英会奨学金）	学部3年生 25歳以下の者（応募締切時点） 両親又は片親がいない世帯に属していること	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2025.9.30）	・11月下旬に年額を一括給付 ・GPAが3.00以上の者
終了	63	（公財）帝人奨学会 （2027年度奨学生募集）	博士進学予定者 2026年9月または2027年4月進学予定者	10名程度	100,000円	給付		○	○	直接応募 （2025.9.25）	・書類選考後2次選考及び最終選考あり ・選考合格後、博士課程に進学しない場合は給付対象外 ・海外留学する場合、正規の修学期間を上限に給付継続
終了	62	（一社）大学女性協会 （新潟支部奨学賞）	・学部・大学院の女子学生	若干名	奨学金として 5万円（一時金）	給付		○	○	直接応募 （2025.9.25）	・小論文の提出あり ・過去の受賞者は申請できない ・奨学賞授与式（2025年11月29日）に出席可能なこと
終了	61	（公財）中島記念国際交流財団 （2026年度日本人奨学生）	修士・博士（年齢制限あり） 海外の大学の修士号又は博士号取得のため留学する者 2026年4月から2027年3月までに入学予定の者	約10名	月額　30万円 その他　旅費・授業料等 ※期間は2年間（延長あり）	給付	○	×	×	直接応募 （2025.8.20）	・2026年4月1日現在、30歳以下である者 ・対象分野：情報科学、生命科学、経営科学

令和7年度 【給付型奨学金（返還が不要）】 募集一覧

学生支援課　奨学支援係

☆　各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。
希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。
直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 ＞1.令和7年度 奨学金募集一覧＞1.令和7年度現在募集中の給付奨学金（返還が不要なもの）のご案内」から必要書類をダウンロードしてください。
※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。
※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

令和8年2月25日

終了

No	奨学団体名	募集内容等			給付貸与	海外留学奨学金	併給	留学生申請可否	申請期限	備　考
		応募対象	応募人員	奨学金月額						
60	(一財)種とまと財団 (2026年度奨学生)	学部3年生・修士学内進学決定者(学部4年生)	学内枠 1名	80,000円	給付		△	×	2025.10.10	・民間の奨学金との併給は不可 ・財団の報告会等には必ず出席すること ・それぞれ学部4年次、修士課程1・2年次の間支給
59	(公財)吉田育英会 (日本人派遣留学プログラム 奨学生募集)	修士・博士(年齢制限あり) 海外の大学の博士号を取得する・海外の大学院同等の研究機関で研究を行うことを目的とする者	5名程度	・月額2,500米ドル ・学校納付金250万円以内 ・往復渡航費	給付	○	△	×	直接応募 (2025.9.2)	・2025年4月1日現在、35歳未満である者 ・私費留学生である者 ・2026年4月から2027年3月までに留学を開始する者
58	(一財)日本知財人材育成財団 (正林真之記念奨学金)	学部3年生 25歳以下の者(応募締切時点)	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 (2025.8.31)	・10月下旬に年額を一括給付 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者
57	(公財)伊藤国際教育交流財団 (2026年度日本人奨学生)	学部・修士 日本から海外の大学等の修士課程に留学する日本人留学生 2026年1月から12月末日までに入学予定の者	10名程度	月額:US1,500～2,000ﾄﾞﾙ相当の円貨(原則2年) その他　旅費・授業料	給付	○	×	×	直接応募 (2025.8.20)	・財団の指定する日(10/25または11/16)に面接を受けられること ・財団の奨学生として、留学前にガイダンスに参加できること ・2026年4月1日時点において、年齢が29歳以下が望ましい
56	(一社)大学女性協会	・修士・博士在籍1年以上の女子学生(一般奨学生) ・学部・修士・博士在籍1年以上の女子学生で身体に障害がある者(社会福祉奨学生)	学内枠 各部門1名	年額200,000円(学部) 年額300,000円(修士・博士) ※給付は一回限り	給付		○	○	2025.8.12	・過去の授与者は申請できない ・報告書の提出あり
55	CWAJ奨学金 (2026年度CWAJ奨学金)	学部2年生以上・修士・博士 ・2025年中に海外の大学院等へ留学予定の女子学生 ・国内の大学等に在学する視覚障害者	若干名	100～350万円(年額) ※期間は1～2年間	給付	△	△	△	直接応募 (2025.10.6)	・他の団体から受ける奨学金に制限あり ・視覚障害学生の応募締切は11月7日
54	(公財)天野工業技術研究所	後期博士課程1年次に在籍する学生	45名	年額　1,800,000円 ※期間は最長3年間	給付		△	○	直接応募 (2025.6.30)	・他奨学団体からの併給制限あり ・当財団の電子申請システムより申請手続きを行う。 ・年次成果の報告義務あり。
53	(公財)似鳥国際奨学財団 (2025年度下期奨学生)	学部・修士	最大 450名	50,000～80,000円 給付期間は 2025年10月～2026年9月	給付		△	○	直接応募 (2025.5.21)	・学業要件及び収入要件あり ・給付型奨学金との併給不可 ・来日留学生募集もあり
52	(公財)重田教育財団 (海外留学奨学金)	学部・修士・博士 海外の大学又は大学院への入学が決定している者 留学先への渡航までの期間は日本に在住していること	5名	年額240万円 給付期間は2年	給付		○	×	直接応募 (2025.6.30)	・日本国籍を有する者 ・報告書の提出等あり
51	(公財)原・フルタイムシステム科学技術振興財団	学部3年生、修士1年生、博士1年生 募集年度4月1日時点で30歳以下であること	15名程度	40,000円 期間は最短修学期間 初年度のみ9月給付開始	給付		○	×	直接応募 (2025.6.10)	・毎年5月に在学証明書・成績証明書の提出あり ・年に2回(1月、8月)レポート提出あり ※　願書等は財団HPからダウンロードすること
50	(公財)佐々木環境技術振興財団	学部・修士・博士 環境に関する産業科学技術の分野を専攻する学生	17人程度	360,000円(年額) ※期間は1年間	給付		○	○	2025.4.21	・給付金の交付は、8月中旬までに交付
49	(公財)交通遺児育英会	学部・修士・博士(25歳以下) 保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のため働けなくなった家庭の学生	300名(学部) 20名(大学院)	(学部)4・5・6万を選択 (大学院)5・8・10万を選択 (それぞれうち2万は給付)	給付 ／ 貸与		○	×	直接応募 (2025.10.31)	・B1は入学一時金もあり ・予約応募あり 1次予約:8月31日締切、2次予約:令和8年1月31日締切
48	(一財)大森昌三記念財団	1年生を除く学部生・修士・一貫制博士・博士 2025年4月2日時点で、学部生は満23歳以下、修士は満26歳以下、博士は満33以下の者	25名程度	30,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	○	2025.6.6	年度末に報告書等の提出あり
47	(一財)永井知覚科学振興財団	学部・修士・博士 知覚に関する科学技術及びそれを用いた工業技術を専攻する学生	36件	300,000円(年額) ※期間は1年間	給付		○	○	2025.4.21	・終了後、感想文の提出あり
46	(一財)谷育英財団	学部3年生 25歳以下の者(募集締切日時点)	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 (2025.5.31)	・選考結果は7月中旬に通知 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者

令和7年度 【給付型奨学金（返還が不要）】 募集一覧

学生支援課　奨学支援係

☆　各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。
希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。
直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 ＞1.令和7年度 奨学金募集一覧＞1.令和7年度現在募集中の給付奨学金（返還が不要なもの）のご案内」から必要書類をダウンロードしてください。
※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。

令和8年2月25日

※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

終了終了終了終了終了終了終了終了終了終了終了

No	奨学団体名	募集内容等			給付貸与	海外留学奨学金	併給	留学生申請可否	申請期限	備　考
		応募対象	応募人員	奨学金月額						
45	(公財)山村章奨学財団	学部3年生 25歳以下の者（募集年度4月1日現在）	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2025.5.31）	・選考結果は7月中旬に通知 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者
44	(公財)中島洋三記念化学振興財団	学部3年生 25歳以下の者（応募締切時点）	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2025.5.31）	・7月下旬に年額を一括給付 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者
43	(公財)日揮・実吉奨学会	学部・修士・博士 4月2日時点で学部23歳、修士25歳、博士26歳以下 日本学術振興会特別研究員採用者でないこと	学内枠 2名	400,000円（年額） ※期間は1年間	給付		○	×	2025.5.9	・当財団の奨学金に採用されたことがないもの ・9月～12月開催の面談に必ず出席すること
42	(公財)バロック村井博之財団	学部 日本国内に居住する者で、日本国内の大学に在学する日本人学生及び外国人留学生	30名程度	年額40万円	給付		×	○	直接応募 （2025.5.16）	・財団の企画する行事への参加に協力することができる者 ・他の給付型奨学金を受給していない者
41	(公財)木原財団	学部3年生 25歳以下の者（応募締切時点）	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2025.5.31）	・7月下旬に年額を一括給付 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者
40	(一財)センコーみらい財団	学部生（新1年生入学者） 高校在学時に修学支援新制度に「予約採用」で申込み、決定した方 自宅外通学者であること	20名	50,000円 ※期間は最短修学期間	給付		△	×	直接応募 （2025.4.15）	・高等教育の修学支援新制度以外の他制度の併給は原則不可 ・入学一時金あり
39	(公財)神保教育文化財団	学部3年生 25歳以下の者（応募締切時点）	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2025.5.31）	・7月下旬に年額を一括給付 ・前年度までの累計GPAの標準が3.00以上の者
38	(公財)中部奨学会	学部（給付、貸与）・修士（給付、貸与）・博士（給付）	学部:給付2、貸3 修士:給付2、貸2 博士:給付3	35,000円（学部） 60,000円（修士） 60,000円（博士）	給付 ／ 貸与		○	×	2025.4.18	・学部、修士は給付と貸与で希望する区分を選択。（両方に応募可能。） ・財団HPで出願手続きをしてから願書等を提出 ・学内枠は募集枠と同様
37	(一財)古宮誠一記念教育財団 （令和7年度奨学生募集）	学部3年生（応募締切日時点で25歳以下であること）	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2025.5.31）	・学力の基準はGPAが3．0以上の者 ・家計基準あり ・7月下旬に年額を一括給付
36	(一財)金岡教育財団 （令和7年度奨学生募集）	学部3年生（応募締切日時点で25歳以下であること）	10名	年額48万円 ※期間は2年間	給付		○	×	直接応募 （2025.5.31）	・学力の基準はGPAが3．0以上の者 ・家計基準あり ・7月下旬に年額を一括給付
35	(一財)清水育英会	学部2年生以上・大学院（修士課程） 建築、土木又は都市計画等を専攻するもの	50名程度	50,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	○	2025.5.9	・年齢制限あり ・学力要件及び収入要件あり
34	(一財)楠田育英会	学部2年生以上 将来社会に貢献する志、学内外での実践活動、 ボランティア活動等の経験を重視する	13名	30,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	×	2025.4.8	6月29日と11月16日の研修会に参加できる者 毎年度末に活動状況報告書等の提出書類あり
33	(公財)朝鮮奨学会	学部・修士・博士・専門職 韓国人・朝鮮人学生（特別永住者等） 2024年4月1日現在、学部生は満30歳未満、大学院生は満40歳未満	770名（学部） 110名（修士、博士、専門職）	2.5万円（学部） 4万円（修士・専門職） 7万円（博士）※期間は1年	給付		○	○	直接応募 （2025.4.25）	・インターネット受付専用ページから申込 ・行事への参加あり。 レポート年2回提出あり
32	(公財)ユニ・チャーム共振財団	学部3年・修士1年	学内枠 1名	40,000円 ※期間は2年間が上限	給付		○	×	2025.4.17	・年度終了後、報告書の提出あり
31	(一財)いであ環境・文化財団	学部2年生以上・修士・一貫制博士・博士 将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための専門科目を専攻していること	学内枠 学部3名 大学院3名	200,000円（年額） ※給付は一回限り	給付		○	○	2025.4.21	・1人の推薦者が推薦できるのは1人 ・他奨学金との併給可 ・学力の基準はGPAが2.5以上の者

令和7年度 【給付型奨学金（返還が不要）】 募集一覧

学生支援課　奨学支援係

☆　各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。
希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。
直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 ＞1.令和7年度 奨学金募集一覧＞1.令和7年度現在募集中の給付奨学金（返還が不要なもの）のご案内」から必要書類をダウンロードしてください。
※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。　　令和8年2月25日
※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

	No	奨学団体名	募集内容等			給付貸与	海外留学奨学金	併給	留学生申請可否	申請期限	備　考
			応募対象	応募人員	奨学金月額						
終了	30	在日本朝鮮人教育会 （朝鮮人奨学生）	学部 在日朝鮮人学生（国籍不問） 30歳未満の者		年額16万円（1年生） 年額20万円（2年生以上） ※期間は1年間	給付		△	×	直接応募 （2025.5.31）	・本国からの留学生は応募不可 ・給付型奨学金との併給不可 ・行事への参加あり
終了	29	（公財）TAKEUCHI育英奨学会	学部2、3年・修士1年・一貫制博士1年 長野県出身で機械工学、電気工学・制御工学等の理工系の学生	70名程度	60,000円 ※期間は2年間	給付		○	×	2025.4.28	・授与式・交流会（2025.8.8予定）への参加あり ・募集資格に該当すれば2年後に継続応募可能
終了	28	（公財）中谷財団 （大学院生奨学金）	修士・博士 BME分野で博士号の取得を目指す者 （2026年春に大学院入学予定の者。学部生も予約応募可。）	11名程度	120,000円（修士） 200,000円（博士） ※期間は最短修学期間	給付		△	×	直接応募 （2025.6.2）	・民間の奨学金との併給は不可 ・奨学金給付対象期間が1年未満の者は応募不可
終了	27	（一財）北野財団	学部2年生以上・大学院（修士課程） 理工系の学部で学ぶ学生	25名程度	30,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	○	2025.4.25	・4月1日現在での年齢制限あり ・成績要件、収入要件あり
終了	26	（一財）オークラ育英財団	学部生（2年以上） 2025年4月1日現在で30歳以下の者	10名程度	30,000円 ※期間は1年間	給付		○	×	直接応募 （2025.4.30）	・当財団のウェブページより、直接応募 ・進級時及び卒業時には報告書等の提出あり
終了	25	（公財）飯塚毅育英会 （2025年度海外留学支援奨学生）	学部2年生以上・大学院生（29歳以下） 栃木県内の高校卒業者 2025年7月以降から9か月以上外国の大学に在籍予定者	15名	学部生　800,000（一括） 大学院生 1,200,000（一括） 博士3年生 1,500,000（一括）	給付	○	○	×	直接応募 （2025.6.3） ※オンライン申請	・応募書類の作成、提出前に必ず当ウェブページ確認のこと ・8月12日（火）開催の授与式に参加できる者 ・応募要件の留学時期及び留学期間を十分確認のこと
終了	24	日米教育委員会 （フルブライト奨学金 大学院留学プログラム）	修士・博士 米国の大学院に留学し、正規の学生として学位取得のための科目履修を行う予定の者	約20名	授業料全額支給	給付	○		×	直接応募 （2025.5.1） ※オンライン登録	・2026年5月1日までに米国希望留学先から正規入学許可を得ること（博士号取得者済又は取得予定の者は除く） ・博士学生対象「大学院博士論文研究プログラム」もあり
終了	23	（公財）昭瀝記念財団	学部2年生以上・大学院生 理工学を学ぶ者	学内枠 8名	25,000円 ※期間は1年間	給付		○	×	2025.4.18	・年1回程度交流会の参加あり ・報告書等の提出あり
終了	22	（公財）清国奨学会	学部1年、3年（編入生）・修士1年 ・原則として入学時年齢25歳以下であること	15名程度	25,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	×	直接応募 （2025.6.10）	・給付を受けた時は、その都度「受領書」の提出あり ・奨学生の間、毎年成績証明書、在学証明書の提出あり
終了	21	（公財）ユニオンツール育英奨学会	学部・修士・一貫制博士・博士 経済的な理由のため、学士援助を必要とする者	70名	60,000円（学部） 70,000円（大学院） ※期間は1年間	給付		○	○	2025.4.9	・扶養義務者の総所得金額が600万円程度であること ・大学院志願者は小論文の提出が必要
終了	20	（公財）マブチ国際育英財団	学部1・2年生 経済的に困窮し就学困難な者（世帯収入600万円未満） アジア諸国の国籍（日本国籍を含む）を有し日本に在住する	15人程度	100,000円 ※期間は1年間 入学一時金300,000円	給付		△	○	直接応募 （2025.4.13）	・給付型奨学金との併給には条件あり ・学力の基準はGPAが2.5以上の者 ・継続支給あり。但し最短修学期間
終了	19	（一財）鷹野学術振興財団	学部1～3年・修士1年 科学技術関係を専攻している学生で卒業後は製造業に就職希望の者	若干名	600,000円（年額） ※期間は1年間	給付		△	○	直接応募 （2025.5.15）	・日本学生支援機構奨学金のみ併給可 ・留学生の場合は、日本語の会話・読み書きに習熟していること
終了	18	（公財）志・建設技術人材育成財団	学部1年 兵庫県出身者で建設系（建築・土木）の学部で学ぶ者 卒業後、兵庫県内の建設系企業・官公庁等に就職希望であること	10名	500,000円（年額） ※修業年限4年を上限	給付		○	×	直接応募 （2025.5.31）	
終了	17	（公財）戸部眞紀財団	学部3年以上・修士・博士 2025年4月1日現在で30歳以下の者で、化学、食品科学、体育学/スポーツ科学、経営学を専攻する者	60名程度 （内 留学生5名）	60,000円（学部） 70,000円（大学院） ※期間は原則2年間	給付		△	○	直接応募 （web:2025.5.8） （郵送::2025.5.12）	・他の高額な給付型奨学金との併給の場合は給付額が半額になる場合がある ・行事への参加、報告書の提出等あり
終了	16	（公財）一正やまびこ財団	学部2年生以上・修士1年生 経済的支援を必要とする者	35名程度	30,000円 ※期間は最短修学期間	給付		○	×	直接応募 （2025.5.15）	・前年度のGPAが2.50以上の者

令和7年度 【給付型奨学金（返還が不要）】 募集一覧

学生支援課　奨学支援係

☆　各奨学団体から案内が届き次第、この一覧を随時更新しています。
希望者は直接応募の奨学団体については、リンク先の財団HPより必要書類をダウンロードしてください。
直接応募以外の奨学団体については、ILIASの「奨学金情報 ＞1.令和7年度 奨学金募集一覧＞1.令和7年度現在募集中の給付奨学金（返還が不要なもの）のご案内」から必要書類をダウンロードしてください。
※申請期限の欄に「直接応募」となっている奨学金については、各自が奨学団体へ期限必着で申請してください。

令和8年2月25日

※掲載している奨学金は基本的に日本人学生対象となります。留学生の奨学金については留学生支援係に問い合わせください。

終了

No	奨学団体名	募集内容等			給付貸与	海外留学奨学金	併給	留学生申請可否	申請期限	備　考
		応募対象	応募人員	奨学金月額						
15	公益信託 池田育英会トラスト	学部2年生以上・大学院生 愛媛県内の高校卒業者または保護者が愛媛県内に居住している者	5名	17,000円 ※正規の最短修学期間	給付		○	×	直接応募 （2024.5.9）	年度終了後、報告書の提出あり
14	（一財）上田記念財団	学部3年・修士1年 土木工学系の学生	学内枠 3名	60,000円 ※原則として2年間	給付		○	×	2025.4.11	・学部3年生は23歳未満の者 ・修士1年生は25歳未満の者
13	（公財）旭硝子財団	修士1年・博士1年 一貫制博士1年は修博一貫又は修士枠にて応募可 一貫制博士3年は博士枠にて応募可	学内枠 修士、博士各1名 修博一貫1名	100,000円（修士） 120,000円（博士） 250,000円（修博一貫：博士）	給付		△	×	2025.4.17	・他機関から月額12万以上の併給不可 ・7月16日（水）開催の授与式に参加できる者 ・修博一貫奨学生制度、及び海外研究活動支援奨学金あり
12	（公財）古泉財団	2025年4月1日時点で学部2年生の方	学内枠 2名程度	20,000円 ※正規の最短修学期間	給付		△	×	2025.4.11	・給付型奨学金との併給不可 ・学力の基準はGPAが2.5以上の者 ・家計基準は世帯人員、就業者の有無等により異なる
11	（公財）吉田育英会 （カーターセンター インターシップ奨学生）	大学院生 学士以上の学位を取得している者	1名	月額2,500米ドル ・留学先までの往復交通費 ・支給開始から9か月間	給付		○	×	直接応募 （2025.4.25）	・カーターセンターの活動分野に関する経験のある者 ・カーターセンターで調査研究を行う優れた英語力のある者 ・奨学生はインターン開始の2025年8月下旬までに渡米
10	（公財）吉田育英会 （2025年秋季／2026年春季 奨学生募集 ＜マスター21＞）	学部4年（修士・一貫制博士課程入学希望者） 2025年9月または2026年4月入学予定者 進学先大学院において自然科学系分野を専攻する者	学内枠 1名	・月額8万円または 学校納付金実費 ・海外研究活動支援	給付		△	×	2025.4.25	・2025年4月1日現在、27歳未満である者 ・併給を可能とする給付奨学金に条件あり ・行事への参加、報告書の提出等あり
9	（一財）未来応援奨学金にいがた	学部・修士　経済的支援を必要とする者 令和7年3月1日時点で出身世帯の住民票が新潟県にある者	若干名	30,000円	給付		○	×	直接応募 （2025.4.7） ※2025.3.10～	・給付期間は令和7年4月から最短修業期限
8	（公財）サトウ食品奨学財団	学部生（2年生以上）	学内枠 3名	40,0000円 ※期間は1年間	給付		○	×	2025.4.18	・他奨学金との併給可 ・経済的には裕福とは言い難い者
7	（公財）吉田育英会 （2025年秋季／2026年春季 予約奨学生募集 ＜ドクター21＞）	修士2年（博士入学希望者）・一貫制2年（3年進学予定者） 2025年9月または2026年4月入学・進学予定者 進学先大学院において自然科学系分野を専攻する者	5名程度	・月額20万円 ・学校納付金実費 ・海外研究活動支援	給付		△	×	直接応募 （2025.4.9）	・2025年4月1日現在、30歳未満である者 ・併給を可能とする給付奨学金に上限（年間100万円）あり ・日本学術振興会特別研究員（DC1.DC2ともに）は併給不可
6	（公財）キーエンス財団 （がんばれ！日本の大学生応援給付金）	学部生（2年生以上進学者） 2025年4月1日現在で23歳以下の者	3500名程度	30万円（一括給付）	給付		○	×	直接応募 （2025.4.16） 2025.3.3よりWeb登録	・予備選考（Web登録）後、本選考（書類提出とWeb登録） ・当給付金を受給したことがない者 ・当財団の奨学生ではない者
5	（公財）フジシール財団	学部3年生・修士1年生・学部3年生の留学生 応用化学、機械工学、電気電子工学、高分子工学等の工学系の学生でパッケージに興味・関心のある者	1名（学部） 2名（修士） 2名（留学生）	70,000円（学部） 80,000円（修士） 100,000円（留学生）	給付		△	○	2025.4.7	・貸与奨学金との併用可。給付型奨学金は海外留学支援奨学金のみ併用可 ・財団主催の認定式、研修会に出席すること ・報告書等の提出を求められることがあり
4	（公財）本庄国際奨学財団 （2025年度海外留学日本人大学院生奨学生）	学部・修士・博士（年齢制限あり） 2025年9月以降海外の大学院に在籍または入学する者 大学院修了後、日本で仕事をする意思のある者	5名	・US＄2,500　1～2年 ・US＄2,250　3年 ・US＄1,875　4～5年	給付	○	△	×	直接応募 （2025.4.30）	・月額はいずれかのコースを選択し留学先の現地通貨 ・留学先の指定はないが、語学研修は不可 ・2カ月に1回ﾚﾎﾟｰﾄ提出、6カ月に1回オンラインによる面談あり
3	（公財）G－7奨学財団	学部・大学院生 経済的理由により学業の継続が困難な大学生 大学院生で、次代を担う創造的で豊かな人間性を備えた人材	後報	年間上限　1,200,000円 ※期間は1年間	給付		○	×	2025.4.10	・他奨学金との併給可（支給額調整の可能性あり） ・学力基準：学部1年生は、高校評定4.0以上の者 学部2年生以上は、GPA3.1以上の者
2	（公財）日本通運育英会 （日本通運交通遺児等支援奨学金）	学部（2025年4月現在 21歳以下の者） 交通事故により保護者等を失うか重度の心身障害を負った方あるいは本人が交通事故により障害や傷病を負った方	20名程度	30,000円	給付		○	×	直接応募 （2025.5.15）	・保護者等の重度の心身障害には条件あり ・本人の場合には、交通事故との因果関係が認めらること ・家計基準あり
1	（公財）キーエンス財団 （給付型奨学金）	学部生（新1年生入学者） 2025年4月1日現在で20歳以下の者	700名程度	100,000円 ※期間は最短修学期間	給付		△	×	直接応募 （2025.4.4）	・給付奨学金併用不可（但し、修学支援制度併用可） ・財団HPにて必要事項及び小論文をWeb登録 ・二次選考にてWeb登録及び応募書類を送付